

予 算 要 求 資 料

令和8年度6月補正予算

支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：母子保健指導費

事業名【新】地域連携周産期支援事業費補助金（分娩取扱施設）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

健康福祉部 医療整備課 医療整備係 電話番号：058-272-1111(内3237)

E-mail：c11229@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 11,246 千円 （現計予算額： 0 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	11,246	5,623	0	0	0	0	0	0	5,623
決定額									

2 要 求 内 容

（1）要求の趣旨（現状と課題）

分娩取扱施設が少なく当面集約化が困難な地域に所在する産科医療機関に対して、分娩取扱の継続に必要な経費の一部を支援することにより、地域の分娩取扱機能の維持を図る。

なお、患者減少等の影響で周産期医療提供体制の維持が困難となっており、緊急性を要するため、可能な限り速やかに支援を行うためにも令和8年6月補正予算で対応する必要がある。

（2）事業内容

令和7年度末において、分娩を取り扱う病院の数が1以下であり、かつ、分娩を取り扱う診療所の数が2以下である二次医療圏に所在する、妊婦健診及び分娩を実施している分娩取扱施設に対し、運営に係る経費の一部を補助する。

(3) 県負担・補助率の考え方

国1/2 (医療施設等持続化支援事業) 県1/2

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	11,246	分娩取扱施設に対する補助金
合計	11,246	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県保健医療計画 (第8期)
岐阜県地域医療構想

(2) 国・他県の状況

厚生労働省により、経営状況や医療需要の急激な変化の影響を受ける医療施設等への支援事業として「医療施設等持続化支援事業費補助金」を予算化。

(3) 後年度の財政負担

国の補正で予算化された事業であり、本補助事業については単年度限りの実施予定

(4) 事業主体及びその妥当性

地域で安心して出産できる環境整備のための財政的支援であり、県として本事業を実施することは妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
地域で子どもを安心して生み育てることのできる周産期医療体制を確保する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						

○指標を設定することができない場合の理由

経済状況の変化及びその影響は予測することができず、その都度必要な対策を柔軟かつ迅速に実施する必要があるため。

（これまでの取組内容と成果）

令和 5 年度	
令和 6 年度	指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %
令和 7 年度	指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない

(評価)

3

周産期医療提供体制の確保は、地域において安心して出産することができる体制を維持するために必要である。

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3:期待以上の成果あり
2:期待どおりの成果あり
1:期待どおりの成果が得られていない
0:ほとんど成果が得られていない

(評価)

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている

(評価)

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせて実施する理由
や期待する効果 など